第72回国民体育大会冬季大会
ながの銀嶺国体
氷雪に かがやけ君の 技ちから

2月 16日 Vol. 1

TEAM FUKUOKA NEWS

「チーム福岡」福岡県選手団サポートニューズレター

第７２回国民体育大会冬季大会スキー競技会開始式！！

第７２回国民体育大会冬季大会スキー競技会ながの銀嶺国体の開始式が長野県白馬村で行われた。福岡県選手団は、ジャイアントスラローム少年男子に出場する川嶋真誠（かわしま しんせい・福岡県立水産高校）選手が旗手を務め、入場行進を行った。開始式を終えた後、川嶋選手は、『自分自身はじめての国体で不安が大きいですが、福岡県の代表としての誇りをもって全力で競技します。』と力強く決意を語った。スキー競技会は、１７日（金）までの４日間行われる。ジャイアントスラローム成年女子Ｂに出場する長谷川絵美（はせがわ えみ）選手、岡本乃絵（おかもと のえ）選手、成年女子Ａに出場する荒井美桜（あらい みお）選手をはじめとする福岡県選手団の活躍に多いに期待したい。

【開始式の壇上の様子】

【開始式に参加した選手の皆さん】

ＧＳ成年女子Ａ　荒井選手　悔しい第２位入賞！！

平成２９年２月１５日、ジャイアントスラローム会場から嬉しいニュースが飛び込んできた。成年女子Ａに出場した荒井美桜選手（（株）イデア）が第２位に入賞した。「今日はすごく平たんでスピードが出にくいコースだったので、まっすぐまっすぐ行ったんですが、少しのミスで１位になれなかったのが悔しかったです。ただ、２位をとれて福岡に貢献できたのは嬉しいです。来年の国体は絶対に優勝をしたいです。今後はまだアジア大会等残っているので今日課題が見つかってよかったです。」と悔しさを滲ませながらコメントしてくれた。

【２位入賞を果たした荒井美桜選手（左）】

クロスカントリー成年男子Ａ　前原　喬選手　全力滑走！！

平成２９年２月１５日実施されたクロスカントリー競技では、成年男子Ａに前原喬選手（写真：九州大学）・瀬之口巧選手（福岡大学）、成年男子Ｂに梅津健太郎選手（福大附大濠中学・高校職員）が出場した。試合前、前原選手（右写真）は、「これまでの経験を活かし、頑張りたい」と意気込みを語り、試合後、「タイム、順位ともに自己ベストを更新することができた。得点はできなかったですが、これらかも福岡県のために貢献することができるように練習を積み重ねていきたいです。」と今後の抱負を力強く語った。

第72回国民体育大会冬季大会
ながの銀嶺国体
氷雪に かがやけ君の 技ちから

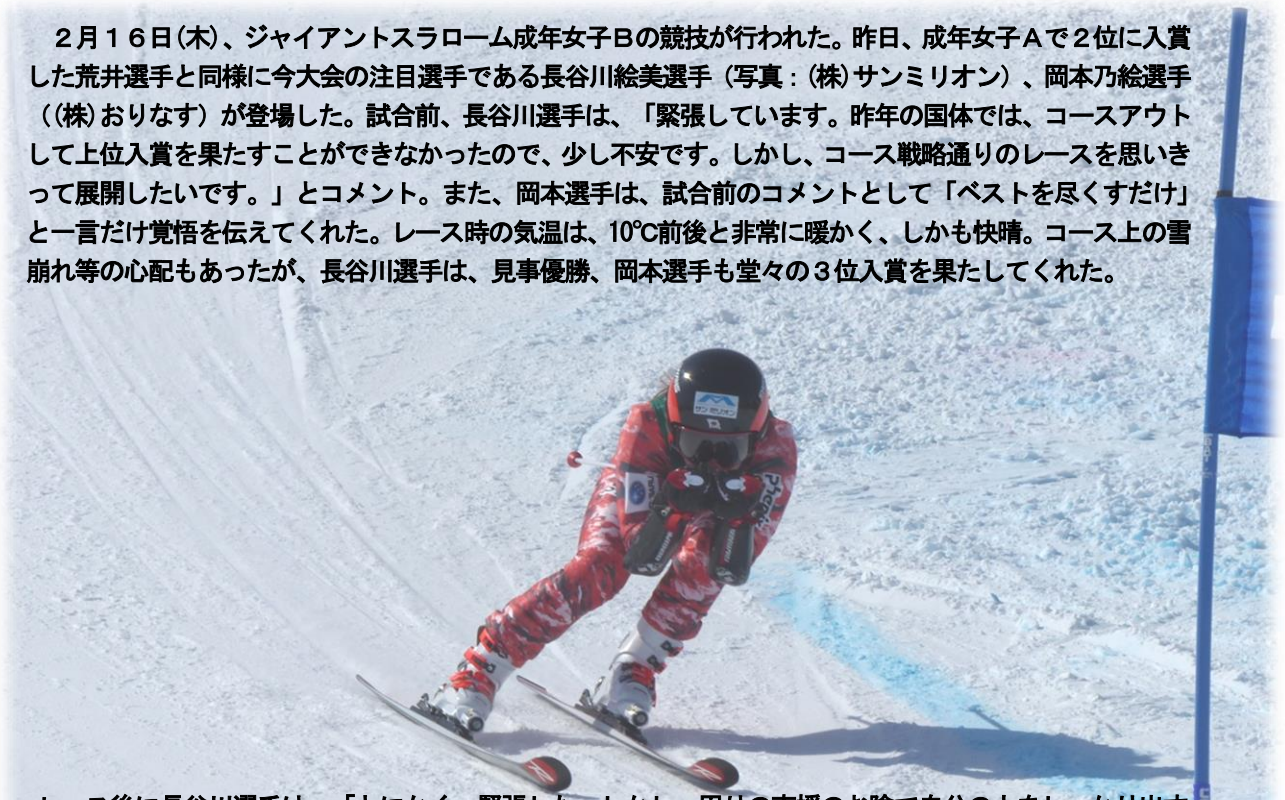
2月 17日 Vol.2

TEAM FUKUOKA NEWS

「チーム福岡」福岡県選手団サポートニューズレター

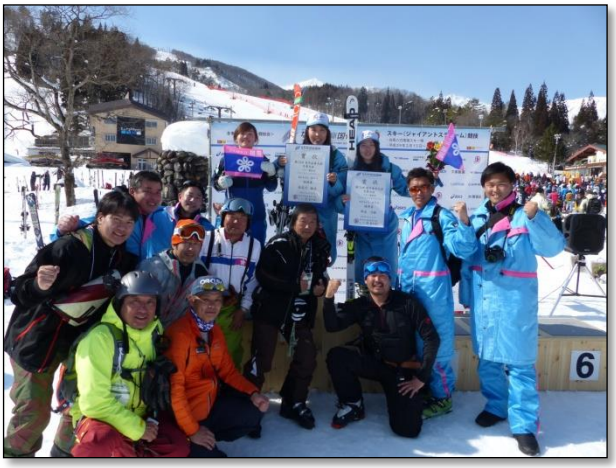
ＧＳ成年女子Ｂ　長谷川選手優勝　岡本選手第３位！！

２月１６日(木)、ジャイアントスラローム成年女子Ｂの競技が行われた。昨日、成年女子Ａで２位に入賞した荒井選手と同様に今大会の注目選手である長谷川絵美選手（写真：(株)サンミリオン）、岡本乃絵選手（(株)おりなす）が登場した。試合前、長谷川選手は、「緊張しています。昨年の国体では、コースアウトして上位入賞を果たすことができなかったので、少し不安です。しかし、コース戦略通りのレースを思いきって展開したいです。」とコメント。また、岡本選手は、試合前のコメントとして「ベストを尽くすだけ」と一言だけ覚悟を伝えてくれた。レース時の気温は、10℃前後と非常に暖かく、しかも快晴。コース上の雪崩れ等の心配もあったが、長谷川選手は、見事優勝、岡本選手も堂々の３位入賞を果たしてくれた。



レース後に長谷川選手は、「とにかく、緊張した。しかし、周りの声援のお陰で自分の力をしっかり出すことができた。福岡県に貢献することができたと思います。応援していただいた方すべてに感謝したい」と満面の笑みでコメントしてくれた。また、岡本選手は、「優勝できなかったことが非常に悔しい。しかし、今日のレースの課題を今後に活かしていきたい。来年こそは、優勝します。」と力強くコメントしてくれた。

【優勝の長谷川選手（中央）と３位の岡本選手（右）】



【入賞した３名とスキー連盟関係者の皆さん】

第72回国民体育大会冬季大会
ながの銀嶺国体
氷雪に かがやけ君の 技ちから
2月 19日 Vol.3

TEAM FUKUOKA NEWS

「チーム福岡」福岡県選手団サポートニューズレター

ジャイアントスラローム少年男子　全力滑走！！

大会最終日には、ジャイアントスラローム少年男子に梅津孝生選手（福岡県立福岡工業高等学校）と川嶋真誠選手（福岡県立水産高等学校）の２名が出場した。前日までの快晴とはうってかわって雨が降る中でのレースとなった。開始式で旗手を務めた、国民体育大会初出場の川嶋選手は試合前「とても緊張している」とコメントしていた。雨の影響で転倒しやすいコンディションにもかかわらず、２人とも最後まで滑りきり見事に完走を果たした。入賞には届かなかったものの、雪のない福岡県から他県に遠征をしながら練習に励み出場した、２人の今後の活躍に期待したい。

【梅津孝生選手】

【川嶋真誠選手】

第７２回国民体育大会冬季大会スキー競技会閉幕！！

スキー競技会　皇后杯　堂々の５位入賞！！

平成２９年２月１４日（火）～１７日（金）長野県白馬村で行われた第７２回国民体育大会冬季大会スキー競技会が閉幕した。

福岡県選手団はスキー競技会において、女子総合成績（皇后杯）５位入賞を果たすことができた。表彰式では、他県の入賞が雪国ばかりの中、唯一雪国ではない福岡が表彰された際は、会場から驚きの声があがった。

都道府県別総合順位（スケート・アイスホッケー・スキー　冬季大会終了時点）

天皇杯　１３位（１２０点）　皇后杯　４位（８０点）

昨年の成績、男女総合成績（天皇杯）１１位（１４６点）、女子総合成績（皇后杯）５位（８６点）から若干点数は落としたものの、本国体に向けては好発進となる第７２回国民体育大会冬季大会となった。この勢いにのったまま、本国体では２年ぶりとなる８位入賞を目指して「チーム福岡」一丸となって、平成２９年９月３０日（土）から行われる「笑顔つなぐえひめ国体」に挑みたいところである。